



3

© ISA PHOTO/Pablo Franco



2

© ISA PHOTO/Mike Rodriguez



4

© ISA PHOTO/Jersson Barboza



5

© ISA PHOTO/Pablo Franco

1最終戦のライディング 2閉会式で3位の表彰台に立ち日本国旗を身にまとう池田プロ 3池田プロとともに数々の波に乗ってきたサーフボード 4世界ジュニア選手権5日目のライディング 5日本国旗を持ち笑顔を見せる池田プロ



1

© ISA PHOTO/Mike Rodriguez

池田美来プロ世界で3位

小学6年生のとき、史上最年少でサーフィンのプロ資格を取得した浜岡中学校3年の池田美来プロ(中町)。以降、「世界で活躍する選手になりたい」と御前崎の海で練習を重ね、本年4月、ついにサーフィンの日本代表選手に選出された。5月27日から6月5日にかけて中南米エルサルバドルで開催されたISAサーフィン世界ジュニア選手権大会では、16歳以下の部で3位に輝くという快挙を成し遂げた。

池田プロが現在所属し、小学3年生のころから指導するサーフショップ「SURF NEST 御前崎」の店主・山口高志さん(薄原区)は、「彼女は全国の同世代の中でもトップクラスの実力がある。パリ五輪でもメダルを狙える」と2年後の池田プロに期待している。

近年、活躍が目覚ましいサーフィンの池田プロ、佐藤李プロ、ウインドサーフィンの石井孝良プロ、石井颯太郎、野口颯プロなどは、幼い頃から御前崎の海で競技に打ち込んできた。現在の活躍の要因のひとつには、「御前崎の波質(環境)の良さ」が挙げられる。

池田プロは「御前崎は波乗りするにはとても良い環境。ここでサーフィンができることをとても誇らしく思っています。御前崎がサーフィンなどのマリンスポーツをする人が増えて、湘南のような『サーフトاون』になったらとてもすてきですね」と笑顔で未来の展望を語る。

特集

波に乗れ! 御前崎

マリンスポーツ愛好家たちの中で、言わずと知れたハイサーフエリア「御前崎」。恵まれた環境からプロ選手やアマチュアの全日本選手権で1位になる選手も輩出している。海を目当てに観光客も訪れ市内経済を潤すなど、御前崎にとって海は欠かせない存在だ。今回は、夏本番を前に海と御前崎の未来を考えてみる。

体験してみませんか



ヨット・マリンスポーツ教室

☎ 0548 ㊟ 9927(9時~18時) ※水曜定休
 ■内 容…ヨット、SUP、カヤック
 ■対 象…どなたでも※小学3年生以下は保護者同伴
 ■料 金…1人2,000円
 ■日にち…7月23日(土)、8月6日(土)
 主催：御前崎マリンスポーツクラブ

SURFNEST御前崎

☎ 0548 ㊟ 5146(12時30分~18時30分)
 ■内 容…サーフィン
 ■対 象…どなたでも
 ■料 金…2時間3,500円~

JAZZBO

mail jb3887@gmail.com
 ■内 容…サーフィン
 ■対 象…小学1年生以上
 ■料 金…5,500円

アクティブマリクラブ

☎ 0548 ㊟ 9927(9時~18時) ※水曜定休
 ■内 容…ウインドサーフィン
 ■対 象…小学1年生以上
 ■料 金…1回2,500円
 ※本年度は満員のため参加できません

Morley Surf Academy

☎ 0548 ㊟ 1173(10時~19時)
 ■内 容…サーフィン、SUP、ウインドサーフィン
 ■対 象…4~5歳以上
 ■料 金…2時間8,640円~※2名以上10%割引

BAGUS SURF

☎ 090-7401-1129(10時~17時) ※月・火曜定休
 ■内 容…ウイングフォイル、SUP
 ■対 象…小学1年生以上
 ■料 金…2時間5,000円~

PB SURF

☎ 090-7687-0558
 ■内 容…サーフィン、ボディボード
 ■対 象…小学1年生以上
 ■料 金…3時間6,000円~ ※市民は1,000円割引

ドルフィンキッズ

☎ 090-7699-9497
 ■内 容…サーフィン
 ■対 象…小学1~6年生の子供とその保護者
 ■料 金…1回1,000円
 ※本年度は満員のため参加できません



佐藤 素子さん(白羽区)

福島県出身。女子プロウインドサーフィン界のトップランカー。大学卒業後プロとして本格的に始動するため、御前崎市へ移住した。

小野田 政宏さん(女岩区)

2018年までの6年間、日本サーフィン連盟静岡2区支部長を務めた。現在もビーチクリーンやサーフィンの普及に励む。

山川 貴子さん(中原区)

御前崎の海に魅了され湖西市から移住。元プロカイトサーフィン選手。ウインドサーフィンもプロ並みの実力をもつ。

渡邊 圭さん(新谷区)

2017年に開催された「全日本サーフィン選手権大会」のシニアクラスで優勝。同大会以外にも、強豪が揃う大会で結果を残す実力者。

マリンスポーツでまちを輝かせる

▶市教育委員会主催 ウインドサーフィン教室



御前崎の海を知り尽くし、マリンスポーツを楽しむことが生活の一部になっている4人に、御前崎の海の魅力と可能性について話を聞いた。

海外にも負けない環境

37年間、御前崎の海でサーフィンを楽しんでいる小野田政宏さんは、「御前崎は千葉や湘南など他のサーフィンの名所より歴史は浅いが、環境の良さは引けを取らない」と話す。「御前崎の冬の海は風が強く、ハードなコンディション。海外で戦うときに自分の自信につながります」と話すのは、世界で活躍するプロウインドサーファーの佐藤素子さん。続けて、全日本サーフィン選手権大会で優勝した経験を持つ渡邊圭さんは、「御前崎の海は1年中サーフィンができるし、海外の波にも負けないパワーがあります」とそれぞれが御前崎の海の波質や環境に太鼓判を押す。

誰でも楽しめる環境が整うまち

御前崎の海を求めて移住してきた山川貴子さんは、「御前崎は季節や風向きなどによって1年中いろいろな場所でもマリンスポーツが楽しめるんです」と魅力を語る。佐藤さんは「マリ

マリンスポーツでまちに活気を

「一度体験すれば楽しさを実感してもらえはす。せっかく御前崎に住んでいるんだから、やらなきゃもったいないです」と山川さんは笑顔で話す。

御前崎に根付いてほしい

小野田さんは「マリンスポーツを通じ、自然を体感できるし、海は楽しいところと感じてもらえると思うんです。老若男女問わず大勢の人にその魅力が伝われば、海がまちの強みであることも再認識してもらえはす。海をまちの活性化にもっと活用してほしいですね」と語る。

恵まれた海と御前崎に住む人

近年、サーフィンが五輪種目選ばれたり、サーフィンやウインドサーフィンの本市出身若手選手が世界で活躍したりする中で、地元愛好家やプロ選手は熱気を帯びている。

その一方で、小野田さんは、「地元でサーフィンをやっている人は徐々に増えています。それでもまだ少ないと感じます」と現状に目を向ける。渡邊さんも「昔から御前崎の海は荒くて危険だと言われていたこともあり、地元の人あまり海に近づかない習慣があるのかもしれないね」と話す。



1 マリンスポーツを楽しむ人の車であふれる薄原駐車場 2 マリンパーク御前崎でサップやウインドサーフィンを授業で体験する池新田高校スポーツコースの生徒 3 御前崎ロングビーチでサーフィンを楽しむ愛好家

サーフィン世界大会が御前崎に

「ホワイトバッファロー御前崎プロ」が、9月1日(木)から4日(日)にかけて、御前崎ロングビーチで開催されます。本大会は、WSL(World Surf League)の公認大会で、世界のトップサーファーが熱い戦いを繰り広げます。